



妹 山

令和 2年 7月31日発行

吉野町立吉野中学校

文責 校長 紙岡秀樹

本校教育目標

学び合い、鍛え合い、
ともに生きる

令和2年度1学期が終わろうとしています。新学年が始まっていきなりの臨時休業でこの先どうなるのかを考えると夜も眠ることができなかったのを思い出します。日常が日常でないほど辛いものはありません。ただ私たちは立ち止まるわけにはいきません。

『WITH コロナ』という言葉の通り、如何に共存していくかが当面の課題となっています。子どもたちは、「新しい生活様式」にも慣れ、それが当たり前のように思えてきているのも事実です。今は順調に学校が運営されています。安心していただければと思っています。



7月20日（月）から22日（水）まで期末テストがありました。1年生の子どもたちは9教科のテストが初めてで、長く感じたのではないのでしょうか。テストの返却も終わり学校では成績を出しています。幸い本校では中間テストを実施したので、例年と変わらない成績算出ができます。どの子にも公平・公正な成績を出せることに安堵の気持ちです。（成績の出し方は教科によって違いがあります。）

8月4日（火）から三者懇談が始まります。今年度は家庭訪問が実施できませんでした。日ごろ担任の先生と膝をつき合わせて話をする機会はそれほどありません。学校生活のことで不安なことやわからないことがあれば遠慮なく話をしていただければと思います。保護者の皆さまの学校に対する思いをお聞きする機会として、学校としましても非常に大切な機会だと捉えていますので、忌憚のない意見をお伺いしたいと思っています。たいへんお忙しい中時間をとっていただきますがよろしくお願いいたします。



夏休みは、8月8日（土）から8月23日（日）までとなっています。課題がでる教科がありますので短期間ですが集中して取り組むよう、ご家庭のご協力もよろしくお願いいたします。詳細につきましては、各教科担当や担任から連絡があります。



7月11日（土）吉野町教育委員会社会教育係が主催した、本校校庭及び周辺の草刈りが実施されました。雨天で1週間順延されましたが、町のボランティアの方々、本校PTAの方々、教職員併せて26名で草刈りを行いました。当日も激しい雨の中、約2時間の草刈りが終わりました。おかげさまで綺麗な学校になりました。参加していただいた方々に感謝を申し上げます。ありがとうございました。また、草刈

りと同時に玄関に掲げていました学校創立50周年記念のモニュメントをはずしました。立派なモニュメントでクレーンではずさなくてはならないほどのものでした。多くの方々のおかげでリフレッシュした吉野中学校となりました。心からお礼を申し上げます。



7月14日（火）2年生はキャリア教育の一環で2人のゲストティーチャーを招き、働くことの意義や大切さ、やりがい等について講演を聴きました。2人とも本校の卒業生で、共にそれぞれの職場の一線で働いています。子どもたちには無限の選択肢が目の前にあります。一人一人が考えている将来の夢に向かって今やらなくてはならないこと（勉強）や身につけなくてはならないこと（人間としての礼儀やマナー）を吸収している最中だと思います。それぞれの夢の



実現に向けて『今』を大切に過ごしてほしいです。個人的な意見になりますが、勉強ができなくても掃除や係の活動を一生懸命できる人であればいいと思っています。（今はどちらも大切な時期です。）吉野中学校の生徒全員が夢の実現に向けて多くのことを吸収して生かしていくことを願っています。

